

平成 25 年 2 月 19 日 00106 号

編集者:佐藤 寿 春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】高校生剣士が北見市で熱戦(白鵬旗争奪)

2月2・3日(土・日)両日、道立北見体育センターで、第33回白鵬旗争奪高等学校大会(ホーク管内中学校剣道連盟主催)が行われました。道内各地より男子56チーム、女子38チーム約400人が出場し熱戦をくりひろげました。



2月2日は練習試合が行われ、2月3日は団体戦勝ち抜きトーナメント戦が行われました。大会結果は次の通りです。*男子:優勝 札幌第一 A:準優勝 札幌新川:3位 恵庭南 A/札幌日大 A:最優秀選手 遠藤練(札幌第一):優秀選手 阿彦政輝(恵庭南)/鷲頭佳祐(苫小牧工)/古川嵩空(北見柏陽)*女子:優勝 恵庭南・札幌第一合同チーム:準優勝 札幌日大 C:3位札幌日大 A/札幌日大 B:最優秀選手 山本紗稀(恵庭南):優秀選手 梅津乙扇(栄)/大塩紗里那(日大)/山崎和茶(日大):団体男子優勝 札幌第一 A:団体女子優勝恵庭南・札幌第一合同チーム

北見市武道振興協議会 平成 25 年度定期評議員会・新年交礼会開催

2月12日(火曜日)玉寿し本店(3F・2F)で平成25年度北見市武道振興協議会定期評議員会並びに新年交礼会が行なわれました。まず、武藤弘司会長より「武道館の完成が近づき、私も気持ちの引き締まる思い」と挨拶があり、評議員会が始まりました。24年度事業報告・決算報告並びに、NPO 法人北見市武道振興協会報告や武道館建設進捗状況報告がなされました。武道館進捗状況では、社会教育施設整備推進室古山主幹より「北見市は12月に大雪が襲い、1日・2日の遅れがでましたが、寒いなか工事現場の人たちの努力により、順調に工事が進んでいます。」と、嬉しい報告をいただきました。事業計画・会計予算案も異議なく終了しました。また、新年交礼会では、北見市から佐藤教育長や仁部市議会議長をはじめ多くのご来賓を交えて和やかに行われました。



連載 宮本武蔵の「五輪書」 六 水之巻冒頭より

二天一流の心は、水を基本として、利益のある方法を行うことであるから、この書物に水之巻として、二天一流の太刀筋を書きあらわすことにする。この道を細やかに、心のままに書き分けるのは難しい。だが、たとえ言葉が続かなくても、その利益は自然に分かってもらえるだろう。この書物に書き付けた、一言一言、一字一字をしっかりと考えてもらいたい。適当に考えたのでは、道と違うことが多くなってしまふ。兵法の利益については、一対一の勝負として書いてあっても、万人と万人の合戦のときの利益と心得、大きな見地に立つことが肝要である。これにかぎっては、少しでも道を見違え、迷いを感じたならば、道を踏み外すこととなるだろう。この書物を見るだけでは、兵法の道を究めることはできない。ここに書かれたことを、自分のために書かれたものだと思うこと。みたことをなぞる物真似ではなく、自分の心から発見した理と思ひ、常にその身になって、よく工夫しなければならないのだ。つづく

